NEWS RELEASE

トマト銀行

平成28年1月29日（金）

平成27年度中間期ディスクロージャーの作成について

- 平成27年度中間期における経営状況などを掲載したディスクロージャーを作成しました。
- 今回から前半部分をカラーとし、写真や図を多く使うことで、読みやすいよう配慮して作成しています。
- 旧閑谷学校（岡山県備前市）が、平成27年4月に日本遺産第１号として認定されたことから、地方創生にかかる情報発信の一環として表紙と裏表紙に採用しました。

株式会社トマト銀行（取締役社長　髙木　晶悟）は、当社に対するご理解を深めていただけるよう、平成27年度中間期における経営状況などを掲載したディスクロージャーを作成いたしましたので、お知らせいたします。

今回から前半部分をカラーとし、写真や図を多く使うことで、読みやすいよう配慮して作成しております。

記

１　主な内容

（1）社長ごあいさつ
（2）経営ビジョン（10年後の目指す姿）、中期経営計画「トマトみらい創生プラン　～進化への挑戦　～2018」
⇒お客さまの頼れるパートナーとして、幸福・成長・発展を多面的に支援し、地域の活性化に貢献するとともに、お客さまを深く理解し徹底的に寄り添うことで永続する信頼関係を確立することなどを基本方針としています。
（3）トップインタビュー「平成27年度上半期の取り組み」など
（4）業績ハイライト（単体）
（5）ビジネスモデル（本業支援・最適提案）の解説
⇒個人のお客さまにはその一生を、企業のお客さまには、創業から発展・承継までトータルにサポートするライフパートナーをめざしています。
（6）中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況
（7）連結情報（トマト銀行グループ）
（8）単体情報（トマト銀行）
（9）バーゼルⅢ　第3の柱（市場規律）に基づく開示
（10）旧閑谷学校（岡山県備前市）が、平成27年4月に日本遺産第１号として認定されたことから、地方創生にかかる情報発信の一環として表紙と裏表紙に採用

２　仕様　　全56ページ（うちカラー17ページ）

３　発行日　　平成28年1月29日（金）

４　閲覧場所

・当社ホームページに掲載しております。
・当社本支店、住宅ローンセンター、ビジネスサポートプラザの店頭でも、ご来店の際、ご覧いただけます。

以　上

本件に関するお問い合わせ先　　経営企画部（広報担当）　光實（みつざね）・俣野　　TEL 086-221-1145